

# 第11回 日本静脈経腸栄養学会 北海道支部例会

支 部 長 信岡 隆幸 (札幌医科大学医学部 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座)

当番世話人 児玉 佳之 (医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック)

日時:平成30年1月27日(土)

午前9時00分～午後4時35分

場所:ホテルさっぽろ芸文館 3階 瑞雪の間

(札幌市中央区北1条西12丁目)

発 表 時 間:口演時間5分 討論時間2分

ミニシンポジウム:口演時間5分

発 表 形 式:全演題PCプレゼンテーション

(詳細は裏面に記載がございます)

世 話 人 会:11:00～11:45(3階 鈴蘭の間)

## JSPEN 日本静脈経腸栄養学会北海道支部会事務局

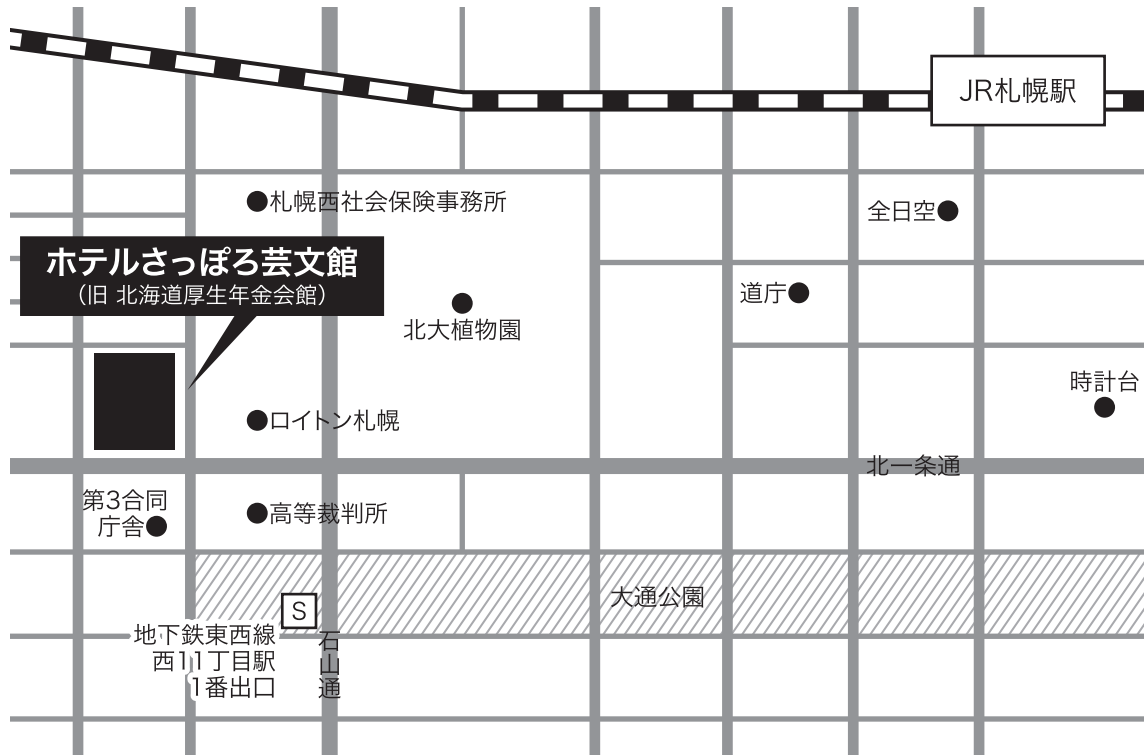
札幌医科大学医学部 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座内

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

TEL: 011-611-2111 (内線32850)

FAX: 011-613-1678

# 会場案内図



- タクシー JR札幌駅から5分
- 地下鉄 地下鉄東西線西11丁目駅1番出口から徒歩5分
- バス JR札幌駅前バスターミナルから小樽方面55番JR北海道バス  
又は、中央バスで7分（北1条西12丁目下車）

# 参加の方々へのご案内とお願い

## 1. 開 場

受付、PC データ受付は午前 8 時 30 分より開始します。

## 2. 参加費

ホテルさっぽろ芸文館 3 階の受付で参加費（医師 2,000 円、医師以外 1,000 円）を納め、ネームカード（参加証、領収書兼用）を受け取り、氏名・所属をご記入ください。

## 3. 発 表

- ・発表は、パソコンによるプロジェクター 1 面映写（解像度は XGA 1024×768）です。
- ・事務局で用意するパソコンの OS は Windows7、対応するアプリケーションソフトは Windows 版 Microsoft Power Point 2007,2010,2013,2016 です。
- ・動画を利用して講演をされる場合は、ご自身のパソコンをご用意ください。
- ・音声のご使用はできません。
- ・発表開始 30 分前までにデータ及びパソコンを PC データ受付にて確認をお願いします。

### メディアをご持参の場合

- 発表データは、USB フラッシュメモリーで、ご用意ください。
- フォントは Windows 標準フォント（MS・MSP 明朝、MS・MSP ゴシック、Time new Roman、Century 等）をご使用ください。
- 事務局で用意したパソコンにコピーし、動作の確認をお願いします。  
メディアは、その場で返却します。発表データは本会終了後、本会事務局が責任をもって消去します。
- 発表データのファイル名は『演題番号 - 名字』で保存してください。  
例：43 - 鈴木

### パソコンをご持参の場合

- 事務局で用意するのは、通常の Mini D-sub15 ピンに対応する端子のみとなります。  
Mini D-sub15 ピンに変換が必要なパソコンの場合は、必ず変換コネクタをご持参ください。  
(発表、準備中にバッテリー切れになる場合がございます。電源アダプターも必ずご用意ください)  
なお、PC 本体と付属品は、発表終了後、会場内で返却します。
- スマートフォン、iPad 等でのデータ持込み及び HDMI での送出は対応していません。
- パソコンのスクリーンセーバー、省電力機能、ウイルス駆除ソフト等が作動しないように設定をご確認ください。

### ご発表について

- 発表開始時間の 15 分前までに、次演者席に着席ください。
- 発表時間は 5 分、討論時間は 2 分です。  
スライド枚数の制限はございませんが、発表時間を厳守してください。  
舞台上にモニター、マウス、キーボードをご用意しておりますので、ご自身で操作し発表してください。  
(レーザーポインターは事務局でご用意しております。)
- 発表中は青色ランプ、終了 1 分前に黄色ランプ、終了時に赤色ランプが点灯します。

# ランチオンセミナー

平成30年1月27日(土)12:00～13:00  
ホテルさっぽろ芸文館 3階 瑞雪の間

---

---

## Beyond the NST ーフェンスの向こうに見えるものー

**講師：東口 高志**

藤田保健衛生大学 医学部外科・緩和医療学講座 教授  
一般社団法人 日本静脈経腸栄養学会 理事長

**座長：兎玉 佳之**

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 理事長・院長

---

---

共催：第11回日本静脈経腸栄養学会北海道支部例会  
テルモ株式会社

# 教育講演

平成30年1月27日(土)15:15～16:30  
ホテルさっぽろ芸文館 3階 瑞雪の間

---

---

## NSTに必要な 摂食嚥下障害の基本的視点

講師：藤本 篤士

医療法人溪仁会 札幌西円山病院 歯科診療部長

座長：信岡 隆幸

札幌医科大学医学部 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座

---

---

共催：第11回日本静脈経腸栄養学会北海道支部例会

# プログラム

9:00~9:05 開会の辞

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック

児玉 佳之

9:05~10:01 Session1 初めての発表

座長 札幌禎心会病院 消化器外科  
中村記念病院 看護部

中村 誠志  
宮崎 裕子

## 1. NST介入により癌緩和ケア患者の褥瘡改善が得られた1例

医療法人 東札幌病院 栄養課<sup>1)</sup>、医療法人 東札幌病院 内科<sup>2)</sup>

○村田 奈々<sup>1)</sup>、板倉 育子<sup>1)</sup>、橋口 絵里<sup>1)</sup>、阿部久美子<sup>1)</sup>、渡邊真理子<sup>1)</sup>、日下部俊朗<sup>2)</sup>

## 2. NSTが介入した褥瘡手術における術前術後の栄養評価

札幌道都病院 NST<sup>1)</sup>、札幌道都病院 外科<sup>2)</sup>、札幌道都病院 形成外科<sup>3)</sup>

○津田 真理<sup>1)</sup>、西森 英史<sup>1,2)</sup>、矢嶋 知己<sup>2)</sup>、江副 京理<sup>3)</sup>、池田佳奈枝<sup>3)</sup>、瀬戸由紀子<sup>1)</sup>、山屋 昌美<sup>1)</sup>、  
秦 史壯<sup>2)</sup>

## 3. PEG手技確立、嚥下リハビリ目的で入院した患者へのNSTの取り組み

溪和会江別病院 看護部<sup>1)</sup>、溪和会江別病院 消化器内科<sup>2)</sup>、

溪和会江別病院 リハビリテーション科<sup>3)</sup>、溪和会江別病院 栄養科<sup>4)</sup>、溪和会江別病院 薬剤部<sup>5)</sup>

○鎌田 早織<sup>1)</sup>、鈴木美加子<sup>1)</sup>、小橋 重親<sup>2)</sup>、小山 隼人<sup>3)</sup>、寺沢 拓哉<sup>3)</sup>、松原 麻奈<sup>4)</sup>、高橋美津枝<sup>4)</sup>、  
中川 理奈<sup>4)</sup>、関口 幸<sup>4)</sup>、飯塚 佳史<sup>5)</sup>、荒川 希<sup>1)</sup>

## 4. NST活動から症例を通じて感じた今後の当院や地域への課題

八雲総合病院 リハビリテーション室<sup>1)</sup>、八雲総合病院 N S T 委員会<sup>2)</sup>

○阿部 悟<sup>1,2)</sup>、島山 尚文<sup>1,2)</sup>、三浦 巧<sup>2)</sup>、佐藤奈緒美<sup>2)</sup>、西沢 一步<sup>2)</sup>、佐藤 美里<sup>2)</sup>、山尾 孝子<sup>2)</sup>、  
菅原 貞吉<sup>2)</sup>、畑野由美子<sup>2)</sup>、伊藤 里美<sup>2)</sup>、佐藤 陽人<sup>1,2)</sup>

## 5. 個別オーダーシステム「たいせつ食」のがん患者への導入と効果

旭川赤十字病院 医療技術部 栄養課<sup>1)</sup>、旭川赤十字病院 糖尿病・内分泌内科<sup>2)</sup>、

旭川赤十字病院 外科<sup>3)</sup>、旭川赤十字病院 医療技術部<sup>4)</sup>、旭川赤十字病院 NST<sup>5)</sup>

○吉田 桃子<sup>1,5)</sup>、石黒 絢乃<sup>1,5)</sup>、田辺亜梨沙<sup>1,5)</sup>、幅口 愛美<sup>1,5)</sup>、雨塚 萌<sup>1,5)</sup>、神田 暢子<sup>1,5)</sup>、中嶋 美緒<sup>1,5)</sup>、  
前川奈都子<sup>1,5)</sup>、長瀬 まり<sup>1,5)</sup>、平 康二<sup>2,5)</sup>、森川 秋月<sup>3,5)</sup>、住田 臣造<sup>4)</sup>

## 6. 嚥下食の見直しによる必要栄養量の検討

介護老人保健施設 北湯沢温泉いやしの郷 栄養課<sup>1)</sup>、

介護老人保健施設 北湯沢温泉いやしの郷 リハビリテーション課<sup>2)</sup>、

介護老人保健施設 北湯沢温泉いやしの郷 内科<sup>3)</sup>、社会医療法人慈恵会 聖ヶ丘サテライトクリニック 栄養課<sup>4)</sup>

○羽澄 洋美<sup>1)</sup>、濱 雄祐<sup>2)</sup>、鴻野 隆康<sup>2)</sup>、玉手 優菜<sup>1)</sup>、オーデルマット クリストフ<sup>3)</sup>、相馬 梨沙<sup>4)</sup>

## 7. 低栄養状態が発症に関与したと考えられたテオフィリン中毒の1例

函館渡辺病院

○島田 拓

## 8. 砂川市立病院入院患者における健康食品の摂取状況

砂川市立病院 薬剤部

○新崎 祐馬、平井彩也香、松本 友里、高橋 一彦、西崎 颯斗、山下 彰太、土屋 堅司、今泉 慶介、  
渡邊 康太、吉村 恵理、竹内 里哉、小嶋 希望

## 9. 地域包括ケア病棟患者のBMIからみえた管理栄養士の役割

市立室蘭総合病院 NST<sup>1)</sup>、栄養科<sup>2)</sup>

- 星野 裕子
- <sup>1,2)</sup>
- 、宇野 智子
- <sup>1)</sup>
- 、関川 由美
- <sup>1,2)</sup>
- 、林 元子
- <sup>1,2)</sup>
- 、市場 尚子
- <sup>1,2)</sup>
- 、浅野由美子
- <sup>1)</sup>
- 、高橋 利紀
- <sup>1)</sup>
- 、
- 
- 吉田 倫子
- <sup>1)</sup>
- 、河原林治朗
- <sup>1)</sup>
- 、岩城 薫
- <sup>1)</sup>
- 、古内久美子
- <sup>1)</sup>
- 、佐々木賢一
- <sup>1)</sup>

## 10. 合併症を有する透析患者に対する継続栄養指導の課題

東苗穂病院

- 宮崎 泰代、吉田 祐一

## 11. 肛門機能低下症例におけるMNA-sfと肛門括約筋の関連性の検討

溪和会江別病院 リハビリテーション科<sup>1)</sup>、溪和会江別病院 消化器・漢方内科<sup>2)</sup>、溪和会江別病院 栄養科<sup>3)</sup>、  
溪和会江別病院 看護部<sup>4)</sup>、溪和会江別病院 薬局<sup>5)</sup>、溪和会江別病院 外科<sup>6)</sup>

- 寺沢 拓哉
- <sup>1)</sup>
- 、小橋 重親
- <sup>2)</sup>
- 、小松 温子
- <sup>1)</sup>
- 、松原 麻奈
- <sup>3)</sup>
- 、高橋美津江
- <sup>3)</sup>
- 、中川 理奈
- <sup>3)</sup>
- 、関口 幸
- <sup>3)</sup>
- 、
- 
- 鈴木美加子
- <sup>4)</sup>
- 、荒川 希
- <sup>4)</sup>
- 、飯塚 佳史
- <sup>5)</sup>
- 、大森 一吉
- <sup>6)</sup>

## 12. 当院における腹腔鏡補助下経皮内視鏡的胃瘻造設術の導入

洞爺協会病院 外科<sup>1)</sup>、洞爺協会病院 内科<sup>2)</sup>、洞爺協会病院 看護部<sup>3)</sup>

- 渋谷 一陽
- <sup>1)</sup>
- 、杉山 昂
- <sup>1)</sup>
- 、柴田 賢吾
- <sup>1)</sup>
- 、坂本 讓
- <sup>1)</sup>
- 、脇坂 和貴
- <sup>1)</sup>
- 、竹迫 由紀
- <sup>3)</sup>
- 、赤松 和夫
- <sup>2)</sup>
- 、
- 
- 青木 茂
- <sup>1)</sup>

## 13. 経皮内視鏡的胃瘻造設後経過中に発症した横行結腸皮膚瘻の一例

札幌しらかば台病院 内科・消化器科<sup>1)</sup>、札幌しらかば台病院 NST<sup>2)</sup>、札幌しらかば台病院 神経内科<sup>3)</sup>

- 菊地 剛史
- <sup>1)</sup>
- 、吉田 幸成
- <sup>1,2)</sup>
- 、高橋 美菜
- <sup>2)</sup>
- 、猪口 瑞代
- <sup>2)</sup>
- 、土永 夕子
- <sup>2)</sup>
- 、大嶋 美保
- <sup>2)</sup>
- 、小日向真澄
- <sup>2)</sup>
- 、
- 
- 星 百美
- <sup>2)</sup>
- 、津田 笑子
- <sup>2,3)</sup>
- 、保月 隆良
- <sup>2,3)</sup>
- 、中村 正弘
- <sup>1)</sup>
- 、遠藤 高夫
- <sup>1)</sup>

## 14. Tファスナー型胃壁固定具残存症例の検討

札幌積心会病院 消化器外科<sup>1)</sup>、市立室蘭総合病院 外科<sup>2)</sup>、札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科<sup>3)</sup>

- 中村 誠志
- <sup>1)</sup>
- 、大島 秀紀
- <sup>1)</sup>
- 、小川 宰司
- <sup>2)</sup>
- 、竹政伊知朗
- <sup>3)</sup>

## 15. ICU絶食患者に対する薬剤師による早期腸管使用の提案

社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 薬剤科<sup>1)</sup>  
社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 栄養科<sup>2)</sup>  
社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 看護部<sup>3)</sup>  
社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 心臓リハビリテーション室<sup>4)</sup>  
社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 地域連携室<sup>5)</sup>  
社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 循環器科<sup>6)</sup>  
社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 腎臓内科<sup>7)</sup>

- 高橋 豊
- <sup>1)</sup>
- 、飯坂 美香
- <sup>1)</sup>
- 、河村奈緒子
- <sup>2)</sup>
- 、藤森三奈美
- <sup>2)</sup>
- 、渡邊なつき
- <sup>3)</sup>
- 、古館 七穂
- <sup>4)</sup>
- 、今井 智瑛
- <sup>5)</sup>
- 、
- 
- 鈴木 丈二
- <sup>6)</sup>
- 、山本 諭
- <sup>7)</sup>

## 16. 当院CDI症例における栄養経路をはじめとした背景因子

市立室蘭総合病院 外科・消化器外科<sup>1)</sup>、NST<sup>2)</sup>

- 宇野 智子
- <sup>1,2)</sup>
- 、関川 由美
- <sup>2)</sup>
- 、吉田 倫子
- <sup>2)</sup>
- 、林 元子
- <sup>2)</sup>
- 、市場 尚子
- <sup>2)</sup>
- 、星野 裕子
- <sup>2)</sup>
- 、浅野由美子
- <sup>2)</sup>
- 、
- 
- 古内久美子
- <sup>2)</sup>
- 、三浦 るみ
- <sup>2)</sup>
- 、渡久山 晃
- <sup>1,2)</sup>
- 、一色 裕之
- <sup>2)</sup>
- 、河原林次朗
- <sup>2)</sup>
- 、佐々木賢一
- <sup>1,2)</sup>

## 17. 消化態流動食の特性を活かした胃・食道逆流症例への使用経験

医療法人社団 翔仁会 輪厚三愛病院 栄養科

- 小杉 麻里

## 18. 半固形化栄養剤への変更により空腹感を解消できた2症例

札幌医科大学附属病院 栄養管理センター<sup>1)</sup>、NST<sup>2)</sup>

- 仲 詩織
- <sup>1,2)</sup>
- 、巽 博臣
- <sup>2)</sup>
- 、荒川 朋子
- <sup>1,2)</sup>
- 、白石沙耶可
- <sup>1)</sup>
- 、石原 悦菜
- <sup>1)</sup>
- 、松村 孝子
- <sup>1)</sup>
- 、石崎 千順
- <sup>2)</sup>
- 、
- 
- 藤井由美子
- <sup>2)</sup>
- 、大原 雄希
- <sup>2)</sup>
- 、梅森 祥央
- <sup>2)</sup>
- 、秋月 恵美
- <sup>2)</sup>
- 、信岡 隆幸
- <sup>2)</sup>

## 19. 北海道NST合宿が参加者に与える効果と課題

一般社団法人日本海員掖済会 小樽掖済会病院<sup>1)</sup>、綾瀬循環器病院<sup>2)</sup>、酪農学園大学大学院<sup>3)</sup>、北光記念病院<sup>4)</sup>、栗山赤十字病院<sup>5)</sup>、北海道NST専門療法士連絡会N-PRO<sup>6)</sup>

○小林やよい<sup>1,6)</sup>、山口 恭人<sup>2,6)</sup>、東郷 将成<sup>3,6)</sup>、高橋 豊<sup>4,6)</sup>、浅田 友紀<sup>5,6)</sup>

## 20. NST薬剤師への教育活動 ～第3回 薬剤師NSTセミナーを開催して～

日本静脈経腸栄養学会北海道支部薬剤師ワーキンググループ<sup>1)</sup>、札幌東徳洲会病院 薬剤部<sup>2)</sup>、札幌西円山病院 薬剤部<sup>3)</sup>、時計台記念病院 薬剤科<sup>4)</sup>、北光記念病院 薬剤科<sup>5)</sup>、天使病院 薬剤部<sup>6)</sup>、洞爺温泉病院 薬局<sup>7)</sup>、札幌医科大学附属病院 薬剤部<sup>8)</sup>、中島病院 外科<sup>9)</sup>、北海道大学病院 薬剤部<sup>10)</sup>

○早坂 敬明<sup>1,2)</sup>、阿部 孝行<sup>1,3)</sup>、松田 和也<sup>1,4)</sup>、高橋 豊<sup>1,5)</sup>、伊藤 拓<sup>1,6)</sup>、水谷 一寿<sup>1,7)</sup>、高橋 和也<sup>1,8)</sup>、星 智和<sup>9)</sup>、笠師久美子<sup>1,10)</sup>

12:00～13:00 ランチョンセミナー

共催：テルモ株式会社

## Beyond the NST—フェンスの向こうに見えるもの—

講師：東口 高志(藤田保健衛生大学 医学部外科・緩和医療学講座 教授／一般社団法人 日本静脈経腸栄養学会 理事長)

座長：児玉 佳之(医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 理事長・院長)

13:10～13:50 ミニシンポジウム 在宅栄養における栄養管理

座長 医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック  
地域活動栄養士協議会

児玉 佳之  
川畑 盟子

## 21. 在宅訪問栄養指導における課題と、地域の栄養士としての役割

社会医療法人慈恵会 聖ヶ丘サテライトクリニック 栄養課<sup>1)</sup>

社会医療法人慈恵会 聖ヶ丘サテライトクリニック 看護部<sup>2)</sup>

社会医療法人慈恵会 聖ヶ丘サテライトクリニック 内科<sup>3)</sup>

○相馬 梨沙<sup>1)</sup>、大杉 直美<sup>2)</sup>、寺島ひとみ<sup>2)</sup>、岡本 拓也<sup>3)</sup>

## 22. 在宅医療専門診療所における在宅NSTの効果と課題

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 栄養科<sup>1)</sup>

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 診療部<sup>2)</sup>

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 看護部<sup>3)</sup>

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 医事課<sup>4)</sup>

○大泉 宏子<sup>1)</sup>、児玉 佳之<sup>2)</sup>、北田 優子<sup>3)</sup>、中川真由美<sup>3)</sup>、柴田 由香<sup>3)</sup>、石井 寛樹<sup>4)</sup>

## 23. 認知症予防教室での取り組み ～低栄養予防のために～

医療法人重仁会 大谷地病院 栄養部<sup>1)</sup>、医療法人重仁会 大谷地病院 作業療法部<sup>2)</sup>

医療法人重仁会 大谷地病院 精神科<sup>3)</sup>

○谷 文乃<sup>1)</sup>、藤澤多喜子<sup>2)</sup>、田尾 大樹<sup>3)</sup>

## 24. 元気に食べてますかWAVES札幌でみてきた栄養学的問題点と対策

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 栄養科<sup>1)</sup>

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 診療部<sup>2)</sup>

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 看護部<sup>3)</sup>

医療法人社団佳生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 医事課<sup>4)</sup>

東葛クリニック病院<sup>5)</sup>、藤田保健衛生大学 医学部外科・緩和医療学講座<sup>6)</sup>

○大泉 宏子<sup>1)</sup>、児玉 佳之<sup>2)</sup>、北田 優子<sup>3)</sup>、柴田 由香<sup>3)</sup>、石井 寛樹<sup>4)</sup>、秋山 和宏<sup>5)</sup>、東口 高志<sup>6)</sup>

13:50～14:25 Session4 静脈栄養

座長 市立室蘭総合病院 外科・消化器外科  
時計台記念病院 薬剤部

佐々木賢一  
松田 和也

## 25. 当院救急科におけるリフィーディング症候群のリスク患者対応

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 薬剤部<sup>1)</sup>、医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 栄養科<sup>2)</sup>、

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 救急科<sup>3)</sup>

○齋藤 靖弘<sup>1)</sup>、早坂 敬明<sup>1)</sup>、内山 絵里<sup>2)</sup>、松田 知倫<sup>3)</sup>、瀧 健治<sup>3)</sup>、武田 清孝<sup>1)</sup>



## 26. TPN施行患者における脂肪乳剤の投与状況

札幌しらかば台病院 NST<sup>1)</sup>、札幌しらかば台病院 内科・消化器科<sup>2)</sup>、札幌しらかば台病院 神経内科<sup>3)</sup>

○小日向真澄<sup>1)</sup>、菊地 剛史<sup>2)</sup>、高橋 美菜<sup>1)</sup>、猪口 瑞代<sup>1)</sup>、土永 夕子<sup>1)</sup>、大嶋 美保<sup>1)</sup>、星 百美<sup>1)</sup>、津田 笑子<sup>1,3)</sup>、保月 隆良<sup>1,3)</sup>、中村 正弘<sup>2)</sup>、吉田 幸成<sup>1,2)</sup>、遠藤 高夫<sup>2)</sup>

## 27. くも膜下出血に対する開頭クリッピング術術後の栄養評価

帯広厚生病院 脳神経外科<sup>1)</sup>、帯広厚生病院 外科<sup>2)</sup>、帯広厚生病院 栄養科<sup>3)</sup>

○津田 宏重<sup>1)</sup>、大野 耕一<sup>2)</sup>、森 多喜子<sup>3)</sup>

## 28. CVポート造設例の検討

JA北海道厚生連俱知安厚生病院 外科<sup>1)</sup>、JA北海道厚生連俱知安厚生病院 消化器科<sup>2)</sup>、

JA北海道厚生連俱知安厚生病院 栄養科<sup>3)</sup>、JA北海道厚生連俱知安厚生病院 NST<sup>4)</sup>

○倉内 宣明<sup>1,4)</sup>、駒場 福雄<sup>2,4)</sup>、澤田由紀子<sup>3,4)</sup>、徳渕 浩<sup>1)</sup>

## 29. 当院のPICCの現状

函館五稜郭病院

○目黒 英二、佐藤 亮介、長谷川愛里

### 14:25~15:07 Session5 摂食嚥下

座長 札幌西円山病院 歯科

聖ヶ丘サテライトクリニック 栄養課

藤本 篤士

相馬 梨沙

## 30. 当院のNST歯科連携の現状と報告～症例を通して見えたこと～

医療法人社団刀圭会 協立病院 NST

○吉村 由梨、田外 智洋

## 31. 食への思いに寄り添う～口腔がん終末期患者への栄養サポート

旭川赤十字病院 医療技術部 栄養課<sup>1)</sup>、旭川赤十字病院 医療技術部 リハビリテーション科<sup>2)</sup>、

旭川赤十字病院 糖尿病・内分泌内科<sup>3)</sup>、旭川赤十字病院 外科<sup>4)</sup>、旭川赤十字病院 歯科・口腔外科<sup>5)</sup>、

旭川赤十字病院 NST<sup>6)</sup>

○長瀬 まり<sup>1,6)</sup>、吉田 桃子<sup>1,6)</sup>、石黒 絢乃<sup>1,6)</sup>、田辺亜梨沙<sup>1,6)</sup>、幅口 愛美<sup>1,6)</sup>、雨塚 萌<sup>1,6)</sup>、神田 暢子<sup>1,6)</sup>、中嶋 美緒<sup>1,6)</sup>、前川奈都子<sup>1,6)</sup>、難波 志奈<sup>2,6)</sup>、橘内 博哉<sup>3,6)</sup>、平 康二<sup>4,6)</sup>、森川 秋月<sup>3,6)</sup>、岡田 益彦<sup>5,6)</sup>

## 32. 完全側臥位法により経口摂取を確立できた3例

勤医協中央病院 リハビリテーション部<sup>1)</sup>、勤医協中央病院 内科<sup>2)</sup>、勤医協中央病院 薬剤部1科<sup>3)</sup>、

勤医協中央病院 栄養科<sup>4)</sup>、勤医協中央病院 外科<sup>5)</sup>

○笹谷 正吾<sup>1)</sup>、和田 耕一<sup>2)</sup>、川村いずみ<sup>3)</sup>、小林 智香<sup>4)</sup>、山田美保子<sup>4)</sup>、櫻山 基矢<sup>5)</sup>

## 33. 当院の通所リハビリテーションにおける嚥下評価と転帰先の関係

洞爺温泉病院リハビリテーション課<sup>1)</sup>、洞爺温泉病院栄養支援委員会<sup>2)</sup>、洞爺温泉病院内科<sup>3)</sup>

○古館 康司<sup>1)</sup>、鈴木 佑人<sup>1)</sup>、佐藤 武義<sup>1)</sup>、植田 明子<sup>1)</sup>、上田 修<sup>2)</sup>、三上 淳一<sup>3)</sup>、中谷 玲二<sup>3)</sup>

## 34. 脳卒中例における嚥下評価依頼例の特徴

中村記念病院 耳鼻咽喉科

○小西 正訓

## 35. 当院の胃瘻造設時における嚥下機能評価の現状

中島病院 外科・NST

○星 智和

### 15:15~16:30 教育講演

## NSTに必要な摂食嚥下障害の基本的視点

講師：藤本 篤士(医療法人溪仁会 札幌西円山病院 歯科診療部長)

座長：信岡 隆幸(札幌医科大学医学部 消化器・総合・乳腺・内分泌外科学講座)

### 16:30~16:35 閉会の辞

札幌医科大学病院 栄養管理センター

荒川 朋子